

2022年3月17日

九州大学

東芝エネルギーシステムズ株式会社

日立造船株式会社

## 第54回市村賞「市村地球環境学術賞 貢献賞」を受賞

九州大学（福岡県福岡市、石橋 達朗総長）、東芝エネルギーシステムズ株式会社（神奈川県川崎市、小西 崇夫社長、以下、東芝エネルギーシステムズ）、日立造船株式会社（大阪府大阪市、三野 禎男社長兼 COO、以下、日立造船）による共同研究「洋上風力発電所の採算性および耐久性の評価に資する日本型風車ウエイクモデルの開発」が、このほど、公益財団法人市村清新技術財団から第54回市村地球環境学術賞 貢献賞を受賞しました。

同賞は、地球温暖化防止に関する技術分野において顕著な業績のあった技術研究者またはグループに贈られるもので、同賞「化石燃料に替わる低・脱炭素型エネルギー利用を実現するための再生可能エネルギー技術分野」において3者による共同研究テーマが受賞しました。

### 【受賞内容】

1. テーマ：洋上風力発電所の採算性および耐久性の評価に資する日本型風車ウエイクモデルの開発

2. 受賞者

九州大学 応用力学研究所  
准教授 内田 孝紀

東芝エネルギーシステムズ  
エネルギーシステム技術開発センター シニアマネジャー 谷山 賀浩

日立造船  
機械・インフラ事業本部  
風力発電事業統括部 技術・開発部 機械・電気グループ長 吉田 忠相

なお、本件の詳細については、下記 URL（九州大学プレスリリース）をご参照ください。

URL：<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/notices/view/2168>

（終）